

最終試験結果の要旨	
学位申請者 氏名	Md. Monjurul Hoque
審査委員	主査 佐賀 大学 教授 白武 義治
	副査 佐賀 大学 教授 小林 恒夫
	副査 鹿児島 大学 教授 岩元 泉
	副査 鹿児島 大学 教授 田代 正一
	副査 琉球 大学 教授 内藤 重之
審査協力者	
実施年月日	平成 25年 7月 27日
試験方法 (該当のものを○で囲むこと。) <input checked="" type="radio"/> 口答・筆答	
<p>主査及び副査は、平成25年7月27日の公開審査会において学位申請者に対して、学位申請論文の内容について説明を求め、関連事項について試問を行った。具体的には別紙のような質疑応答がなされ、いずれも満足できる回答を得ることができた。</p> <p>以上の結果から、審査委員会は申請者が博士(農学)の学位を受けるに必要な十分の学力ならびに識見を有すると認めた。</p>	

学位申請者 氏 名	<b>Md. Monjurul Hoque</b>
<p>[質問 1] バングラデシュがWTOのメンバーに加入したのは何年ですか？</p> <p>[回答 1] バングラデシュは1995年にWTOへ加盟しました。</p> <p>[質問 2] 民間乳製品加工業とはどのように定義していますか？</p> <p>[回答 2] 民間乳製品加工業は、バングラデシュ国内の大規模な原料乳集荷業者であり乳製品加工業者を意味しています。</p> <p>[質問 3] その民間乳製品加工業と多国製企業には何か関係がありますか？</p> <p>[回答 3] はい。Grameen dairy という名の民間乳製品加工業の1つが、多国籍企業 DANON と共同事業を行っています。</p> <p>[質問 4] 2008年の関税率引下げの背景は何ですか？</p> <p>[回答 4] 第1に、政府は粉ミルクをベビーフードとして検討しました。第2に、政府はいつもWTOから関税率を引下げるよう圧力を受けてきました。バングラデシュは、メンバーとして、WTOのすべてのアドバイスを最大に守ろうとしました。だから、規則に従って、政府は粉ミルクの関税率を引き下げました。</p> <p>[質問 5] バングラデシュは粉ミルクを主にどの国から輸入しましたか？</p> <p>[回答 5] 中国やインドからです。その他、ニュージーランドや他国からもいくらか輸入されました。</p> <p>[質問 6] バングラデシュでは、粉ミルクのメラミン問題はいつ発生しましたか？</p> <p>[回答 6] それは、2008年でした。</p> <p>[質問 7] たいていの民間乳製品加工業は、乳製品市場に1993年以後に参入しました。1993年以前、彼らの仕事は何でしたか？</p> <p>[回答 7] いくつかの民間乳製品加工業は、原料乳や乳製品向けの市場が有益であり安定した需要をもっているため、乳製品市場に参入しました。彼等は新規参入者であり、以前、他のビジネスに従事していました。それら企業の中で、Arong はバングラデシュの食品加工業でしたが、1998年にその事業を乳製品加工業に変えました。</p> <p>[質問 8] 乳製品ビジネスまたは関連した事業を行う多国籍企業がバングラデシュにありますか？</p> <p>[回答 8] Grameen-DANON 多国籍企業は、彼らの仕事を2008年に始めました。</p> <p>[質問 9] あなたは、政府が酪農協ミルクビタの解体を望んでいると言いたいので</p>	

ですか？

〔回答 9〕 私は、直接的には回答できません。しかし、政府による政策は、酪農家や彼らの関連組織である酪農協ミルクビタにとって有害であります。したがって、政府は酪農部門の不安定な状況に対する責任をとらなければならないと考えています。

〔質問 10〕 バングラデシュの酪農部門のサポート・システムは、あなたの研究報告にあったように酪農協ミルクビタです。しかし、酪農協の収入による運営資本は日々減少しています。現在、酪農協ミルクビタの資本構成はどうなっていますか。酪農協ミルクビタはどうしたら、バングラデシュ酪農部門のサポート・システムになることができますか、説明してください。

〔回答 10〕 本研究では、民間乳製品加工業の機能戦略と比較検討することで、酪農協ミルクビタのいくつかの機能的な問題を示そうとしました。確かに、原料乳市場における酪農協ミルクビタの占有率は、国内の民間乳製品加工業との不平等な競争のために減少してきました。現在もなお、酪農協ミルクビタの状況は下降状態にあります。しかし、本研究では、貿易自由化された市場システムの下、商業的で大規模な経営であっても、小規模経営であっても、酪農経営を持続することはとても難しい為、酪農協ミルクビタがバングラデシュ酪農部門のサポート・システムとして重要であることを提示しました。もし、将来、現在の酪農協ミルクビタが民間乳製品加工業や国際的競争相手と競争できるようにその機能を再編成するならば、バングラデシュ唯一の協同組合は組合員にとって不可欠なサポート・システムになると思われる。

〔質問 11〕 民間乳製品加工業は、どのようにして酪農協ミルクビタの組合員を free rider にしましたか？

〔回答 11〕 民間乳製品加工業は、より多くの原料乳調達の為に高い原料乳価格の提示で酪農協ミルクビタの組合員を誘引し、酪農協ミルクビタとその組合員間にミスマッチを作りました。組合員は、酪農協ミルクビタからあらゆるサービスを得ながら、彼らが生産した原料乳は民間乳製品加工業へ販売しました。こうして、酪農協ミルクビタの組合員はその協同組合システムの中で free rider になりました。

〔質問 12〕 Free Land は何を意味していますか？

〔回答 12〕 Free Land は、家のまわりの空地进行を意味しています。

〔質問 13〕 Ghosh は何を意味していますか？

[回答 1 3] Ghosh は、乳製品加工業の 1 つの種類を意味しています。

[質問 1 4] Grameen 銀行の利子率は 20% ですね？

[回答 1 4] はい、そうです。

[質問 1 5] 酪農家によって供給されるエネルギーとは、どういうものですか？

[回答 1 5] それは、バイオガスやバイオ肥料のことです。

[質問 1 6] これからの酪農協同組合は、新しいタイプの協同組合でなければならぬと考えますか？

[回答 1 6] いいえ。これからの酪農協同組合は、農民の利益を重視する競争的で近代化された組織であるべきだと考えております。

[質問 1 7] 酪農協ミルクビタは民営化されるべきですか？

[回答 1 7] いいえ。酪農家による投資は、増やされなければなりません。

[質問 1 8] 酪農協ミルクビタの運営はもっと民主的でなければなりませんか？

[回答 1 8] はい、そうです。

[質問 1 9] 酪農協ミルクビタに関する論文や報告等がありますか？

[回答 1 9] はい。しかし、酪農部門同様に酪農協ミルクビタに関する論文や報告は非常に限られたものでした。そこで、酪農部門や酪農協ミルクビタに関する論文や報告は最大限に収集しました